

広報 うらやす

特 集 号

うらやす市民大学

「うらやす市民大学」誕生!!

～開校記念講座は6月27日(土)、7月25日(土)



市では、市民の皆さんとともに考え、ともに行動する協働社会を推進するため、地域貢献活動を担う人材育成の拠点となる市民大学を開校します。

今号では、「うらやす市民大学」の概要についてお知らせします。

市民大学のスケジュール

6月1日(月) 開校

※ホームページ開設、学校案内リーフレット配布

6月27日(土)・7月25日(土)

開校記念講座

※詳しくは、2ページをご覧ください

6月27日(土)～7月31日(金)

入学申し込み期間

9月19日(土) 入学式

10月1日(木) 授業開始



浦安市長

松崎 秀樹

満を持して、

「うらやす市民大学」の開校へ

わたしたちの浦安市は現在、高齢化率も全国の市のなかで最も低く、財政力もトップクラスに位置し、ほかの市町村から羨ましがられる自治体へと発展してきました。

しかし一方では、近隣市による政令指定都市を目指す合併構想や、元町の密集市街地の再整備問題、高齢化が進む中町の高齢者対策、高齢化率が低く小さなこともたちが多い新町地区の子育て対策など、市を取り巻く状況は大きな課題が山積みしているのも事実です。



うらやす市民大学学長

古在 豊樹

近年、多様性と持続性を内包した心と環境の豊かさは、物質的・経済的な豊かさよりも価値が高いと思う人が増えつつあり、21世紀は心の時代、環境の時代といわれています。

そして、わたしたちは、生きていることの目標と充実感がほしい、誰かに必要とされ、役立つことをより感じたい、身近な人や遠くの人と多様なつながりを持つていたい、心のかたがで願っていると思います。

他方、わたしたちの住む地域社会における環境・食糧・エネルギー・安心・安全・格差の問題は、日本、アジア、そして世界のそれらの問題と根底では強くつながっているようです。ローカル、ナショナル、グローバルな社会問題が根底で互いに

これらの課題解決に向けて、今までの市役所がすべてを行う時代から、市民の皆さんに参加していただき、総力戦で事に当たる「市民協働」「地域協働」の時代へと、大きく変わってききました。

このような時代の流れのなかで、市民の力を有効に活用するために、定年を迎え地域に戻ってきた方や、子育てを終えて比較的、時間の余裕がある方たちを中心に、協働の担い手としての学びの場を「うらやす市民大学」として、千葉大学前学長の古在豊樹氏を座長に迎え、市民参加のなかで検討してきました。

「うらやす市民大学」は、206人の公募市民からなる「浦安市民会議」の6分科会のすべてから提言をされているものでもあり、まさに時代の要請であるとともに、市民の願いが結実したものであります。今、学長に夢多き古在豊樹先生を迎え、正に人を得て、「住みがいのある浦安」を目指して、浦安の未来を懸けた「うらやす市民大学」が船出します。

つながった現代において、わたしたち市民が身の丈にあった生活をしながらも、自身の人生の質を向上させ、日々生きがいを感じ、さらには社会に何らかの形で役立つにはどうしたらよいのでしようか。

「うらやす市民大学」は、多様性を尊重し個性を生かしながら、市民一人ひとりが何が得意かを考え、何かできることをひとつ実行してみるための、市民のための大学、市民による大学、市民が創る大学です。自身の生きがいを見直し、地域社会全体の質の向上を通じて、地球全体の持続可能な福祉社会の実現をも視野に入れることに多少とも興味がある市民の皆さんの参加をお待ちしています。「うらやす市民大学」をわたしたちが大事に育てて、次年度、次世代に引き継いでいきますか。

【略歴】

昭和18年生まれ。昭和42年千葉大学園芸学部卒業、47年東京大学大学院修士。平成2年千葉大学園芸学部教授に就任、17年4月から3年間、千葉大学の学長を務め、現在、環境健康フィールド科学センター機能性植物生産学寄附研究部門客員教授。

市民の力を地域の力に うらやす市民大学とは

特 色

市民大学では、学習の成果が確実に地域に活かされることを重要視しています。そのため、学生と講師の対話型授業（ワークショップ形式など）を中心に進めていきます。また、講師が学生に教えるだけでなく、いっしょに考え、学び合い、教え合う双方向の学習形態を構成します。

対 象

市内在住・在勤・在学の方（選考あり）

受講方法などについて

授業時間 1時間目＝午前10時～11時30分、2時間目＝午後1時～2時30分、3時間目＝午後3時～4時30分
場 所 美浜3-15-1（市立美浜南小学校）※10月から開設します
授 業 数 1科目あたりおおむね10回の授業【6カ月～1年程度の期間で、2週間に1回程度】
費 用 1授業500円（教材費別）
 ※一部の科目は無料
申 込 7月31日（金）（必着）までに、受講申込書【6月27日（土）から市民大学プロジェクト（市役所本庁舎5階）、各公民館、中央図書館、市民活動センター、各駅前行政サービスセンターで配付】に記入し、〒279-8501 浦安市役所市民大学プロジェクトへ郵送

こんな科目を学びます

うらやすはじめて科目（必修）

市政運営（財政、総合計画、市民参加）について、市からの情報提供を基に学習します。

気づきの科目

自らの可能性を広げることで、地域づくりに参画する協働の意識を育み、市民一人ひとりが自らのライフスタイルを豊かにすることを目的に学習します。

科目の例 ライフデザインを考える科目



協働の担い手科目

市民・産業・行政などとの協働を担う人材として必要な知識やスキルを演習・実習などを通して学び、これからのボランティアやコーディネーターのあり方、活躍が期待される場（分野）について学習します。

科目の例 うらやすのブランドづくりを考える科目
うらやすから地域コミュニティを考える科目

特別公開講座

その時々話題や注目すべき事項について学ぶ講演会や公開講座などを開設します。

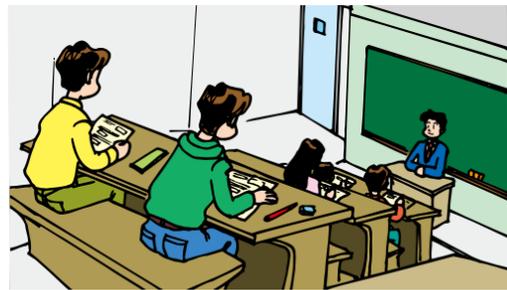
市民が提供する科目

公募による市民講師の企画・提供に基づき、市内在住の市民が培ってきた知識・技術・経験などを生かした科目を設けます。

うらやすに出会う科目

まちづくりの分野ごとに、浦安の現状について学習し、地域活動に必要な知識を高めながら、「浦安からの視点」でこれからの課題や問題点について学習します。

科目の例 うらやすの子育てを考える科目
うらやすのまちづくりを考える科目



「うらやす市民大学」誕生を記念して、開校記念講座を開催します

開校記念講座①

時 6月27日（土）午後2時～4時（受付＝1時30分～）
所 市民プラザ
内容 市民大学の概要説明、市民自治と市民大学に関する講演「市民会議から市民大学へ～浦安発、実践知と市民自治の『響創』に向けて」【大杉寛氏（浦安市市民会議座長・首都大学東京教授）】
定員 先着300人

開校記念講座②

時 7月25日（土）午後2時～4時30分（受付＝1時30分～）
所 文化会館
内容 市民大学の概要説明、開校記念講演「21世紀の市民としてより良く生きるのは」【古在豊樹（うらやす市民大学学長・千葉大学前学長）】、パネルディスカッション
定員 先着400人

共通 申込 6月1日（月）から、専用ハガキ【市民大学プロジェクト（市役所本庁舎5階）、各公民館、中央図書館、市民活動センター、各駅前行政サービスセンターで配布しているパンフレットに添付】またはファクス、Eメール【参加希望日・氏名（ふりがな）・住所・電話番号・Eメールアドレス】で、〒279-8501 浦安市役所市民大学プロジェクト、☎351・4812、✉shimindaigaku@city.urayasu.lg.jpへ ※定員に空きがある場合は当日も受け付け可



市民大学ホームページを開設しました

詳しくは、市民大学ホームページ
<http://www.urayayu-cc.com> をご覧ください。